

# たかさきしゅぞう 島

# 高崎酒造 鹿児島

種子島

## 歴史、風土について



種子島は、鹿児島市から南へ115kmに位置する島です。年間の平均気温は、約19度と温暖で、人口は28,000人

です。種子島は鉄砲伝来の島、ロケット打ち上げの島として有名ですが、琉球(現在の沖縄)に次いで、西暦1698年に、さつまいもの栽培が行われた地

でもあり、現在でも、さつまいもの栽培が盛んに行われています。



## 酒造りへの想い

当蔵は、明治36年(西暦1903年)に、焼酎製造免許を取得し、それ以来、現在(2024年)まで120

年以上、芋焼酎造りを続けております。主原料のさつまいもは、全量、地元種子島島内産を使用しております。地元産のため、新鮮な状態で納めさせていただける環境で焼酎造りが出来ております。現在、当蔵の年間出荷の8割程度は、地元島内向けで

あり、まさしく地産地消の商品ですが、これからは、島外・県外の皆さんにも、少しでも知っていたいただき、飲んで頂きたいです。



## 蔵元からのメッセージ

「渡邊新一(ワタナベシンイチ・56歳)」地元種子島出身で、平成18年(西暦2006年)に当蔵へ入り、現在、入社19年目のベテランです。今は無き実父の渡辺勝美(ワタナベカツミ)氏も、他の蔵ですが、杜氏をしており、親子二代に渡る杜氏一家の出身です。



## 杜氏紹介 渡邊新一

「渡邊新一(ワタナベシンイチ・56歳)」地元で愛飲いただいている代表銘柄の「しま甘露」では伝統的な味を守り続ける一方、種子島特産の安納芋や紫芋を使用した味わい・香りの全く異なる芋焼酎も製造しております。是非、一度、御賞味ください。

